

(様式第9)

千大財第420号

平成21年10月1日

厚生労働大臣 殿

国立大学法人千葉大学長

齋藤 康

特定機能病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成20年度の業務に関して報告します。

記

1 高度の医療の提供の実績

別紙(様式第10)のとおり

2 高度の医療技術の開発及び評価の実績

別紙(様式第11)のとおり

3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	71.75人
--------	--------

(注)前年度の研修医の実数を記入すること。

4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

別紙(様式第12)のとおり

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

別紙(様式第13)のとおり

6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績

別紙(様式第13)のとおり

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

(平成21年10月1日現在)

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数	
医師	237人	275.4人	512.4人	看護業務補助	5.5人	診療エックス線技士	0人	
歯科医師	8人	21人	29人	理学療法士	12人	臨床 検査	臨床検査技師	62人
薬剤師	35人	17.6人	52.6人	作業療法士	6人		衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0人	視能訓練士	5人	その他	1人	
助産師	30.5人	1.5人	32人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人	
看護師	661人	39.3人	700.3人	臨床工学技士	8人	医療社会事業従事者	6人	
准看護師	4人	3.4人	7.4人	栄養士	3人	その他の技術員	28.4人	
歯科衛生士	1人	1.5人	2.5人	歯科技工士	0人	事務職員	143.2人	
管理栄養士	7人	0人	7人	診療放射線技師	37.7人	その他の職員	15.4人	

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	676.3人	12.4人	688.6人
1日当たり平均外来患者数	1,883.3人	62.9人	1,946.2人
1日当たり調剤数	入院：603.6剤 外来：473.7剤		

9 規則第9条の23及び第1条の11各号に掲げる体制の確保状況

別紙(様式第13-2)のとおり

高度の医療の提供の実績

1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション(前十字靭帯損傷又は後十字靭帯損傷に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
凍結保存同種組織を用いた外科治療(心臓弁又は血管を用いるものであって、組織の凍結保存及び外科治療を同一施設内で行うものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
胎児心超音波検査(産科スクリーニング胎児超音波検査において心疾患が強く疑われる症例に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
インプラント義歯(顎骨の過度の吸収により、従来の可撤性義歯では咀嚼機能の回復が困難なものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
顎顔面補綴(腫瘍手術、外傷及び炎症その他の原因により顔面領域に生じた広範囲の実質欠損に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
顎関節症の補綴学的治療(顎関節内障、下顎頭の著しい変形及び顎関節円板の断裂を除く。)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法(神経の障害による運動麻痺又は骨・関節手術後の筋萎縮に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
光学印象採得による陶材歯冠修復法(歯冠部齶蝕の修復に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
経皮的レーザー椎間板減圧術(内視鏡下によるものを含み、椎間板ヘルニアに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定(白血病、悪性リンパ腫又は多発性骨髄腫その他の造血器悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法(手術が予定されている者で、悪性高熱症が強く疑われる者に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
CTガイド下気管支鏡検査(肺腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断(アンチトロンピン欠乏症、第Ⅶ因子欠乏症、先天性アンチトロンピンⅢ欠乏症、先天性ヘパリンコファクターⅡ欠乏症又は先天性プラスミノゲン欠乏症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
三次元形状解析による顔面の形態的診断(頭蓋、顔面又は頸部の変形性疾患に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
HDRA法又はCD-DST法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん(根治度Cの胃がんを除く。)、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断(子宮頸部軽度異形成に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
腹腔鏡下肝部分切除術(肝外側区域切除術を含み、肝腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
悪性腫瘍に対する陽子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
成長障害のDNA診断(特発性低身長症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術(内視鏡的治療若しくは薬物治療抵抗性の食道静脈瘤又は胃静脈瘤、門脈圧亢進症性胃腸症、難治性腹水又は難治性肝性胸水に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術(主に乳房温存手術が可能なステージⅠ又はⅡの乳がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
声帯内自家側頭筋膜移植術(一側性反回神経麻痺又は声帯溝症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
骨髄細胞移植による血管新生療法(閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(従来の治療法に抵抗性のもので、フォンタン分類Ⅲ度又は同分類Ⅳ度のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
ミトコンドリア病のDNA診断(高乳酸血症その他のミトコンドリア機能低下が疑われる疾患に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
鏡視下肩峰下腔徐圧術(透析アミロイド肩関節症又は腱板断裂、五十肩若しくは関節リウマチその他の原因による肩インピンジメント症候群に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
神経変性疾患のDNA診断(ハンチントン舞踏病、脊髄小脳変性症、球脊髄性筋萎縮症、家族性筋萎縮性側索硬化症、家族性低カリウム血症性周期性四肢麻痺又はマックリード症候群その他の神経変性疾患に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	7人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術(再発翼状片、角膜上皮欠損(角膜移植によるものを含む。)、角膜穿孔、角膜化学腐食、角膜癒着、眼瞼癒着(スティーブンス・ジョンソン症候群、眼類天疱瘡、熱・化学外傷癒着その他の重症の癒着性角結膜疾患を含む。)、結膜上皮内過形成又は結膜腫瘍その他の眼表面疾患に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
重粒子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術(原発性脊椎腫瘍又は転移性脊椎腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断(糖尿病性足病変危険群と考えられる糖尿病患者に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
神経芽腫のRNA診断	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療(腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊椎管狭窄症又は腰椎手術の実施後の腰下肢痛(保存治療に抵抗性のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
重症BCG副反応症例における遺伝子診断(BCG副反応症例又は非定形抗酸菌感染で重症、反復若しくは難治である場合に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体窒素処理骨移植	有・ <input type="radio"/> 無	0人
膵腫瘍に対する腹腔鏡補助下膵切除術(インスリノーマ、脾動脈瘤、粘液性嚢胞腫瘍、膵管内腫瘍その他の膵良性腫瘍に係る膵体尾部切除又は核出術に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断(マントル細胞リンパ腫の補助診断として用いるものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input type="radio"/> 無	0人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断(急性期又は慢性期のQ熱に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
エキシマレーザー冠動脈形成術(経皮的冠動脈形成術(エキシマレーザー冠動脈形成術を除く。))による治療が困難なもの、慢性完全閉塞のもの又はこれに準ずるものに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
活性化Tリンパ球移入療法(原発性若しくは続発性の免疫不全症の難治性日和見感染症又は慢性活動性EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術(膀胱尿管逆流症(国際分類グレードⅤの高度逆流症を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術(泌尿生殖器腫瘍のリンパ節転移例又は画像上リンパ節転移が疑われるものに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植(HLA適合ドナーがないために造血幹細胞移植が受けられない小児のがん、難治性造血障害又は免疫不全症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術(頸椎椎間板ヘルニア(画像診断上椎間板繊維輪の破綻していないヘルニアであって、神経根症が明らかであり保存治療に抵抗性のもの(後縦靭帯骨化症、脊椎管狭窄状態又は脊椎症状のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
ケラチン病の遺伝子診断(水疱型魚鱗癬様紅皮症又は単純型表皮水疱症その他の遺伝子異常に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
末梢血単核球移植による血管再生治療(慢性閉塞性動脈硬化症又はパージャージャー病(従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの)に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
末梢血単核球移植による血管再生治療(慢性閉塞性動脈硬化症又はパージャージャー病(従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの)に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。))に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	12人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術(双胎間輸血症候群に罹患した一絨毛膜性双胎妊娠の症例(妊娠十六週から二十六週に限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法(肺がん又は気管支前がん病変に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断(ウィルソン病、メンケス病又はオクシピタルホーン症候群に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
超音波骨折治療法(四肢の骨折(治療のために手術中に行われるものを除く。))のうち、観血的手術を実施したもの(開放骨折又は粉碎骨折に係るものを除く。))に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法(ヘリコバクター・ピロリ感染を伴う胃潰瘍又は十二指腸潰瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存(骨又は靭帯の再建術であって、先天性疾患、外傷性(欠損性又は感染性偽関節に係るもの)に限る。)、骨腫瘍切除後、関節固定術時若しくは人工関節置換術時(初回又は再置換術時)に限る。))の広範囲骨欠損、脊椎固定術時の骨融合促進又は靭帯断裂による関節不安定性に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術(難治性根尖性歯周炎であって、通常の根管治療では効果が認められないもの)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価(骨粗鬆症、骨変形若しくは骨腫瘍又は骨腫瘍搔爬術後若しくは骨髄炎搔爬術後の症状に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
膀胱水圧拡張術(間質性膀胱炎に係るもの)に限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法(歯周炎による重度垂直性骨欠損に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術(人工股関節のたるみに係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
腹腔鏡下直腸固定術(直腸脱に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
骨移動術による関節温存型再建(骨軟部腫瘍切除後の骨欠損に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション(原発性肝がん、肝内胆管がん、転移性肝がん又は生体肝移植ドナーに係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法(腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍(食道がん、胃がん又は大腸がん)、進行再発乳がん又は原発性若しくは転移性肺がん)に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断(EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術(尿管腫瘍、膀胱腫瘍、後腹膜腫瘍、後腹膜リンパ節腫瘍(精巣がんから転移したのものに限る。))又は骨盤リンパ節腫瘍(泌尿器がんから転移したのものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術(白内障に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
先天性難聴の遺伝子診断(遺伝性による先天性難聴が疑われるものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断(フェニルケトン尿症、高フェニルアラニン血症又はビオプテリン反応性フェニルアラニン水酸化酵素欠損症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
培養細胞による先天性代謝異常診断(先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。))に罹患する可能性の高い胎児もしくは新生児又は先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。))が疑われる小児に係るものであって、酵素補充療法による治療が出来ないものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
腹腔鏡下子宮体がん根治手術(手術進行期分類I b期までの子宮体がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
RET遺伝子診断(甲状腺髄様癌に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
角膜ジストロフィの遺伝子解析(角膜ジストロフィと診断された症例に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
強度変調放射線治療(限局性の固形悪性腫瘍(頭頸部腫瘍、前立腺腫瘍又は中枢神経腫瘍であって、原発性のものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
マイクロ波子宮内膜アブレーション(機能性及び器質性過多月経(ただし、妊孕性の温存が必要な場合又は子宮内膜がん、異型内膜増殖症その他の悪性疾患又はその疑いがある場合を除く。))であって、子宮壁厚十ミリメートル以上の症例に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
抗EGFR抗体医薬投与前におけるKRAS遺伝子変異検査(EGFR陽性の治癒切除不能な進行又は再発の結腸又は直腸がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助(ICD-10(統計法第二十八条及び附則第三条の規定に基づき、疾病、傷害及び死因に関する分類の名称及び分類表を定める件(平成二十一年総務省告示第百七十六号)の「(1) 疾病、傷害及び死因の統計分類基本分類表」に規定する分類をいう。))においてF2(統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害)に分類される疾病及びF3(気分(感情)障害)に分類される疾病のいずれかの疾病の患者であることが強く疑われるうつ症状の者(器質的疾患に起因するうつ症状の者を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
内視鏡下筋膜下不全穿通枝切離術(下肢慢性静脈不全症(下腿の広範囲の皮膚に色素沈着、硬化若しくは萎縮が起こり、又は潰瘍を有するとともに、超音波検査により穿通枝の血液が逆流していることが確認され、かつ、従来の外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
歯科用CAD・CAMシステムを用いたハイブリッドレジンによる歯冠補綴(小臼歯の重度の齶蝕に対して全部被覆冠による歯冠補綴が必要な場合に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(早期大腸がん(EMR(内視鏡的粘膜切除術をいう。以下同じ。))では一括切除が困難な二センチメートル以上の病変であって、拡大内視鏡診断又は超音波内視鏡診断による十分な術前評価の結果、根治性が期待できるものに限る。))又は腺腫(EMRを実施した際の病変の挙上不良なもの又はEMRを実施した後に遺残又は再発したものであってEMRでは切除が困難な一センチメートル以上の病変のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
実物大臓器立体モデルによる手術支援(骨盤、四肢骨又は関節に著しい変形又は欠損を伴う疾患又は外傷に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査(閉塞性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる症状(習慣性がある激しいいびき、日中の傾眠等をいう。))及び所見(肥満、薬物療法に対して抵抗性を有する高血圧等をいう。))が認められる者又は中枢性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる慢性心不全の者に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術(頸部良性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術(転移性脊椎骨腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折又は難治性疼痛を伴う椎体圧迫骨折若しくは臼蓋骨折に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
カフェイン併用化学療法(骨肉腫、悪性線維性組織球腫、滑膜肉腫又は明細胞肉腫その他の骨軟部悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
胎児尿路・羊水腔シャント術(ブルー・ベリー症候群その他の胎児閉塞性尿路疾患に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療(ジストニア、痙性麻痺その他の局所の筋過緊張を呈する病態に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(胸部悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(腎悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
内視鏡下甲状腺がん手術(手術の実施後、予後の良い甲状腺乳頭がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法(転移性骨腫瘍で既存の治療法により制御不良なもの又は類骨腫(診断の確実なものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法(一次性下肢静脈瘤に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術(特発性又は既知の胎児先天性感染による胸水を主たる徴候とする非免疫性胎児水腫症(NIHF)例であって、胸腔穿刺後一週間以降に胸水の再貯留が認められるもの(妊娠二十週から三十四週未満に限る。)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input type="radio"/> 無	0人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法(二次性副甲状腺機能亢進症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
腹腔鏡補助下肝切除術(部分切除及び外側区域切除を除く。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
根治的前立腺全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援(前立腺がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
内視鏡下手術用ロボットを用いた冠動脈バイパス手術(虚血性心疾患に係るものであって、一箇所を吻合するものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	0人

(注)1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	272人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	46人
・多発性硬化症	208人	・ウェゲナー肉芽腫症	65人
・重症筋無力症	436人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	37人
・全身性エリテマトーデス	1,284人	・多系統萎縮症	93人
・スモン	2人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	7人
・再生不良性貧血	116人	・膿疱性乾癬	22人
・サルコイドーシス	476人	・広範脊柱管狭窄症	0人
・筋萎縮性側索硬化症	48人	・原発性胆汁性肝硬変	275人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	457人	・重症急性膵炎	23人
・特発性血小板減少性紫斑病	297人	・特発性大腿骨頭壊死症	62人
・結節性動脈周囲炎	72人	・混合性結合組織病	216人
・潰瘍性大腸炎	505人	・原発性免疫不全症候群	23人
・大動脈炎症候群	72人	・特発性間質性肺炎	14人
・ビュルガー病	66人	・網膜色素変性症	307人
・天疱瘡	123人	・プリオン病	9人
・脊髄小脳変性症	203人	・原発性肺高血圧症	65人
・クローン病	170人	・神経線維腫症	31人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	14人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・悪性関節リウマチ	88人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	5人
・パーキンソン病関連疾患	484人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	3人
・アミロイドーシス	45人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	5人
・後縦靭帯骨化症	351人	・副腎白質ジストロフィー	2人
・ハンチントン病	13人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ②. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	月5回程度		
剖検の状況	剖検症例数	33 例	剖検率 10.6 %

(様式11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
BTLAの自己免疫抑制機構の解明とその臨床応用に向けた基礎的検討	渡邊 紀彦	アレルギー・膠原病 内科	2,080,000円	補 日本学術振興会
喘息重症化における真菌認識機構Dectin-1経路の役割の解明	廣瀬 晃一	アレルギー・膠原病 内科	2,210,000円	補 日本学術振興会
IL-25によるアレルギー性気道炎症誘導の分子基盤の解明	池田 啓	アレルギー・膠原病 内科	2,210,000円	補 日本学術振興会
内科系臨床医学(膠原病・アレルギー内科学)に関する学術動向の調査研究	廣瀬 晃一	アレルギー・膠原病 内科	1,300,000円	補 日本学術振興会
基盤研究(C)プロテオームおよびメタボローム解析による過大侵襲時の免疫抑制機序の解明	木村 文夫	肝胆膵外科	1,820,000円	補 日本学術振興会
基盤研究(C)血管新生を制御する細胞間シグナル分子調節による抗腫瘍療法、及び肝再生促進の試み	清水 宏明	肝胆膵外科	1,700,000円	補 日本学術振興会
基盤研究(C)肝阻血再灌流障害時の臓器不全の解明と新規治療法の開発に関する研究	吉留 博之	肝胆膵外科	1,600,000円	補 日本学術振興会
基盤研究(C)肝前駆細胞由来肝癌の発癌・進展に関わるmicroRNAとその診断・治療への応用	大塚 将之	肝胆膵外科	1,600,000円	補 日本学術振興会
基盤研究(C)閉塞性黄疸肝における阻血再灌流障害後の肝組織リモデリングと再生シグナルの解明	加藤 厚	肝胆膵外科	1,700,000円	補 日本学術振興会
基盤研究(C)消化器癌における癌細胞-間葉細胞間の相互作用機構の解明と新規抗腫瘍療法の開発	吉富 秀幸	肝胆膵外科	1,600,000円	補 日本学術振興会
基盤研究(C)肝移植後・大量肝切除後の肝再生促進と感染制御の研究 特に好中球機能からみた解析	竹内 男	肝胆膵外科	1,500,000円	補 日本学術振興会
基盤研究(C)膵癌の新規腫瘍マーカーApoC-1蛋白の機能解析-分子標的療法開発へ向けて	須田 浩介	肝胆膵外科	1,700,000円	補 日本学術振興会
基盤研究(C)膵癌補助療法の個別化および分子標的治療を目指したAnnexin IIの臨床応用	高野 重昭	肝胆膵外科	600,000円	補 日本学術振興会
若手研究(B)制御性T細胞による肝移植寛容誘導機構の基礎的研究	高屋敷 史	肝胆膵外科	300,000円	補 日本学術振興会
切除可能膵胆道領域がんに対する補助療法の研究	官崎 勝	肝胆膵外科	600,000円	補 がん臨床研究事業
がん診療あるいは治療ガイドライン公益性を目的とした公開のための体制作りに関する研究	官崎 勝	肝胆膵外科	400,000円	補 第三次対がん総合戦略研究事業分担研究費
重粒子線治療研究 肝腫瘍研究班	官崎 勝	肝胆膵外科	300,000円	補 放射線医学総合研究所
重粒子線治療研究 肝腫瘍研究班	吉留 博之	肝胆膵外科	150,000円	補 放射線医学総合研究所
重粒子線治療研究 膵腫瘍研究班	大塚 将之	肝胆膵外科	150,000円	補 放射線医学総合研究所
網膜脈絡膜・視神経萎縮症に関する調査研究	山本 修一	眼科	2,000,000円	補 厚生労働省
増殖糖尿病網膜症における血管新生の前骨髄性白血病腫瘍抑制因子による制御	三田村 佳典	眼科	2,210,000円	補 文部科学省
個別化医療の実現のための技術融合バイオ診断技術開発/バイオ診断ツール実用化開発	織田 成人	救急部・集中治療部	19,010,000円	補 NEDO
サイトカイン関連遺伝子多型解析に基づいた重症化予測と個別化治療の研究	織田 成人	救急部・集中治療部	2,730,000円	補 日本学術振興会
敗血症におけるinflammatory reflexの病態解明とそれに立脚した治療	仲村 将高	救急部・集中治療部	1,900,000円	補 日本学術振興会
心肺停止後の蘇生後脳症患者における神経学的予後予測因子の検索-蛋白解析を含む-	篠崎 広一郎	救急部・集中治療部	1,560,000円	補 文部科学省
新規に同定したTBL-Lyn融合遺伝子による骨髄増殖性疾患発症機構の解析	中世古 知昭	血液内科	1,500,000円	補 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
多戦略的プロテオーム・ペプチドーム解析による消化器癌の早期診断法の開発と実用化	野村 文夫	検査部	6,500,000円	補 日本学術振興会
包括的プロテオーム・ペプチドマーカーク解析による難治性消化器がんの新しい腫瘍マーカーの開発と臨床応用～新しいがん検診システムの構築を目指して～	野村 文夫	検査部	3,000,000円	補 千葉県
プロテオーム解析を用いた癌特異的マーカー蛋白質・抗体の網羅的探索と検出系の開発	朝長 毅	検査部	7,150,000円	補 日本学術振興会
血中の微量なマーカー候補蛋白質・ペプチド探索と定量評価による新しい癌診断法の開発	朝長 毅	検査部	6,800,000円	補 文部科学省
「細胞質型RNAベクター(センダイウイルス)にc-myc遺伝子転写抑制因子を搭載した癌および悪性上皮腫遺伝子治療法の開発」	松下 一之	検査部	1,820,000円	補 日本学術振興会
包括的プロテオーム解析による原発性肝細胞癌	曾川 一幸	検査部	1,690,000円	補 文部科学省
独自ペプチド解析技術による消化器癌の血中新規腫瘍マーカー探索と実用的診断方法の確立	佐藤 守	検査部	2,600,000円	補 文部科学省
多角的プロテオーム解析による予後不良消化器癌の早期診断法の開発	梅村 啓史	検査部	2,730,000円	補 文部科学省
c-myc遺伝子転写抑制因子のスプライシングを分子標的とした癌診断・治療法開発	松下 一之	検査部	1,820,000円	補 文部科学省
c-myc遺伝子転写抑制因子FIRを用いた癌遺伝子治療法の開発	松下 一之	検査部	2,000,000円	補 千葉大学(産学連携本部)
悪性胸膜中皮腫の増殖シグナル分子を標的とした局所制御法の開発	吉野 一郎	呼吸器外科	650,000円	補 日本学術振興会
新しい超拡大内視鏡システムとマイクロアレイによる気管支異形成遺伝子発現の解析	渡谷 深	呼吸器外科	2,470,000円	補 日本学術振興会
EBUS-TBNAによる生検組織の分子生物学的解析に基づく個別化治療法の開発	鈴木 実	呼吸器外科	1,690,000円	補 日本学術振興会
V型コラーゲンによる制御性T細胞の誘導と免疫抑制剤併用による免疫抑制療法法の確立	吉田 成利	呼吸器外科	1,690,000円	補 日本学術振興会
高精度気管支鏡誘導システムを用いた肺末梢病変の内視鏡的超低侵襲温熱治療法の確立	鈴木 秀海	呼吸器外科	1,170,000円	補 文部科学省
胸部4D MRIによる呼吸運動動態の解析と臨床応用への基礎的研究	吉田 成利	呼吸器外科	1,000,000円	補 財団法人医科学応用研究財団
喫煙関連・非喫煙関連肺癌の臨床的・分子生物学的類型化に基づいた新しい肺癌治療戦略の開発	吉野 一郎	呼吸器外科	5,000,000円	補 上原記念生命科学財団
呼吸不全に関する調査研究班	巽 浩一郎	呼吸器内科	1,000,000円	補 厚生労働省
原発不明がんの診療・効果的治療の確立に関する研究	瀧口 裕一	呼吸器内科	700,000円	補 厚生労働省
低線量CTによる肺がん検診の効率化とその基準の作成に関する研究	瀧口 裕一	呼吸器内科	1,200,000円	補 厚生労働省
原発性肺高血圧症の成因及び肺血管リモデリングに関する研究	田邊 信宏	呼吸器内科	1,100,000円	補 厚生労働省
3DCTを用いた新しい肺血管定量評価法と肺血栓塞栓症コンピュータ支援診断の開発	田邊 信宏	呼吸器内科	1,430,000円	補 文部科学省
喫煙や加齢が骨髄幹細胞や気管支肺胞幹細胞に作用し、肺の修復にあたえる影響について	笠原 靖紀	呼吸器内科	1,560,000円	補 文部科学省
BMP2遺伝子改変マウスを用いた肺高血圧症の病態解析	多田 裕司	呼吸器内科	1,560,000円	補 文部科学省
特異性肺線維症急性増悪特異的自己抗体の臨床応用に関する基礎的研究	黒須 克志	呼吸器内科	1,600,000円	補 文部科学省
代替医療の実態と有効性の科学的評価	岡本 美孝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	45,760,000円	補 厚生労働省
アレルギー疾患の自己管理と個別化医療を目指した早期診断基準と早期治療法の確立及びその有効性と有害事象の評価に関する研究	岡本 美孝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	1,500,000円	補 厚生労働省
スギ花粉症およびダニアレルギーに対する新しい免疫療法法の開発	岡本 美孝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	15,000,000円	補 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
リアルタイムモニター花粉数の情報のあり方の研究と舌下ペプチド・アジュバント療法の臨床研究	岡本 美孝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	2,500,000円	補 厚生労働省
舌下減感作療法の実用化に向けた研究	岡本 美孝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	18,000,000円	補 理化学研究所
NKT細胞免疫系を標的にした頭頸部癌の免疫細胞治療の開発に関する研究	岡本 美孝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	76,000,000円	補 文部科学省
薬剤耐性肝炎ウイルス感染の病態解明と対策に関する研究	横須賀 収	消化器内科	2,000,000円	補 厚生労働省
肝炎・肝硬変に対する抗ウイルス剤以外の治療法に関する研究	横須賀 収	消化器内科	1,400,000円	補 厚生労働省
がんの医療経済的な解析を踏まえた患者負担最小化に関する研究	横須賀 収	消化器内科	1,600,000円	補 厚生労働省
切除不能胆道がんに対する治療法の確立に関する研究	横須賀 収	消化器内科	300,000円	補 厚生労働省
消化器癌におけるエピジェネティック異常とマイクロRNAの関わり方の検討	横須賀 収	消化器内科	6,630,000円	補 日本学術振興会
細胞内核外輸送阻害とエピジェネティクス制御を標的とした消化器癌分子治療の開発	松原 久裕	食道・胃腸外科	14,900,000円	補 日本学術振興会
胃癌細胞における5-FU接触時のチミジル酸合成酵素制御機構と感受性への関与の解明	鍋谷 圭宏	食道・胃腸外科	3,200,000円	補 日本学術振興会
クロー・深瀬症候群に対する新規治療法の開発と病態解析	桑原 聡	神経内科	2,990,000円	補 文部科学省
脱髄性神経疾患の新規自己抗原の解明	森 雅裕	神経内科	260,000円	補 文部科学省
過活動膀胱に対する低反応レベルレーザー照射療法の有用性の有無に関する検討	内山 智之	神経内科	1,040,000円	補 文部科学省
筋萎縮性側索硬化症のカリウムチャンネル機能障害と神経細胞死に関する生理学的研究	金井 数明	神経内科	2,990,000円	補 文部科学省
神経原性慢性疼痛における軸索イオンチャンネル機能の解析と効率的治療法の確立	三澤 園子	神経内科	1,560,000円	補 文部科学省
排尿高位中枢の解明—大脳基底核・前頭葉の電気生理学的、薬理学的研究	山本 達也	神経内科	1,690,000円	補 文部科学省
免疫性神経疾患に関する調査研究班	桑原 聡	神経内科	1,000,000円	補 厚生労働省
神経変性疾患に関する調査研究班	桑原 聡	神経内科	1,000,000円	補 厚生労働省
スモンに関する調査研究班	朝比奈 正人	神経内科	900,000円	補 厚生労働省
難治性ニューロパチーの病態に基づく新規治療法の開発	桑原 聡	神経内科	550,000円	委 厚生労働省
治験の実施に関する研究[酢酸リュープロレイン]	伊藤 彰一	神経内科	3,400,000円	補 厚生労働省
急性脊髄損傷に対する顆粒球コロニー刺激因子を用いた神経保護療法	山崎 正志	整形外科	42,000,000円	補 厚生労働省科学研究費補助金医療技術実用化総合研究事業
新しい平滑筋細胞増殖抑制因子CCN3の機能解明と血管病治療への応用	横手 幸太郎	糖尿病・代謝・内分泌内科	1,500,000円	補 文部科学省
糖尿病予防のための戦略研究:2型糖尿病の血管合併症抑制のための介入試験	横手 幸太郎	糖尿病・代謝・内分泌内科	10,500,000円	補 国際協力医学研究振興財団
2型糖尿病患者のQOL、血管合併症及び長期予後改善のための前向き研究	横手 幸太郎	糖尿病・代謝・内分泌内科	1,500,000円	補 厚生労働省 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業
新規糸球体特異的遺伝子の機能解析と糖尿病性腎症への治療応用に関する検討	竹本 稔	糖尿病・代謝・内分泌内科	3,380,000円	補 文部科学省
2型糖尿病患者のQOL、血管合併症及び長期予後改善のための前向き研究	櫻井 健一	糖尿病・代謝・内分泌内科	260,000円	補 厚生労働省 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業
メタボリックシンドロームのアジアと米国における発症機序とその健康対策に関する研究	武城 英明	糖尿病・代謝・内分泌内科	1,000,000円	補 厚生労働省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
原発性高脂血症に関する調査研究	武城 英明	糖尿病・代謝・内分泌内科	1,000,000円	補 厚生労働科学研究費補助金
可溶性受容体LR11欠損モデルを用いた血管平滑筋細胞の病的形質の制御	武城 英明	糖尿病・代謝・内分泌内科	1,950,000円	補 文部科学省
新規創薬基盤を旨とした癌抑制遺伝子p53クロマチン会合分子群の網羅的特定	田中 知明	糖尿病・代謝・内分泌内科	13,000,000円	補 文部科学省
脂肪細胞分化における癌抑制遺伝子候補BEC1/TUSC5の役割	龍野 一郎	糖尿病・代謝・内分泌内科	1,300,000円	補 文部科学省
クロマチン機能制御をターゲットにしたp53クロマチン複合体に含まれる機能的分子群の網羅的特定	田中 知明	糖尿病・代謝・内分泌内科	2,000,000円	補 持田記念研究助成金 生命科学
p53クロマチン複合体中の選択的転写調節分子の特定とクロマチン機能制御機構の解明	田中 知明	糖尿病・代謝・内分泌内科	2,000,000円	補 住友財団基礎科学研究助成
がん幹細胞制御を旨としたp53による核内シグナルとクロマチン制御機構の解明	田中 知明	糖尿病・代謝・内分泌内科	4,000,000円	補 東京生化学研究会研究助成
乳腺穿刺吸引細胞診の診断精度向上を目的としたliquid based cytologyの応用と分子生物学的解析法の検討	三階 貴文	乳腺甲状腺外科	300,000円	補 ちば県民保健予防基金
進行性前立腺癌に対する分子マーカーの特定と癌進展の分子機構の解明	市川 智彦	泌尿器科	3,400,000円	補 日本学術振興会
前立腺癌のホルモン抵抗性獲得の分子機構の解明とオーダーメイド医療への応用	鈴木 啓悦	泌尿器科	1,100,000円	補 日本学術振興会
前立腺癌の進展・転移における基底膜分解酵素活性の分子機序の解明と臨床応用	神谷 直人	泌尿器科	900,000円	補 日本学術振興会
早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究	市川 智彦	泌尿器科	300,000円	補 厚生労働省
臨床試験研究経費 泌尿器腫瘍臨床研究班	市川 智彦	泌尿器科	150,000円	補 放射線医学総合研究所
臨床試験研究経費 泌尿器腫瘍臨床研究班	鈴木 啓悦	泌尿器科	150,000円	補 放射線医学総合研究所
平成20年度科学研究費補助金 基盤研究B	松江 弘之	皮膚科	5,850,000円	補 日本学術振興会
平成20年度科学研究費補助金 基盤研究C	神戸 直智	皮膚科	1,690,000円	補 日本学術振興会
平成20年度科学研究費補助金 若手研究B	鎌田 憲明	皮膚科	650,000円	補 日本学術振興会
γ-H2AX リン酸化と未熟染色体損傷解析による放射線感受性試験の開発と臨床応用	宇野 隆	放射線科	2,080,000円	補 日本学術振興会
γ-H2AX リン酸化と未熟染色体損傷解析による放射線感受性試験の開発と臨床応用	川田 哲也	放射線科	1,950,000円	補 日本学術振興会
経直腸超音波ガイド下前立腺生検支援リアルタイムMRI3D画像システムの構築	本折 健	放射線科	910,000円	補 日本学術振興会
ソフトウェアによる乳腺拡散強調画像画像改善法の開発	風間 俊基	放射線科	2,210,000円	補 日本学術振興会
放射線治療システムの精度管理と臨床評価に関する研究	宇野 隆	放射線科	1,000,000円	補 厚生労働省
がんの診療科データベースとJapanese National Cancer Database (JNCDB) の構築と運用	宇野 隆	放射線科	700,000円	補 厚生労働省
「診療行為に関連した死亡の調査分析」における解剖を補助する死因究明手法(死後画像)の検証に関する研究	山本 正二	放射線科	500,000円	補 厚生労働省
医薬品による胎児への致死的・重篤な有害事象の発現機序の究明	北田 光一	薬剤部	10,400,000円	補 日本学術振興会
重篤かつ予測困難な抗血小板薬誘発肝障害を事前回避するシステムの基盤構築と運用	有吉 範高	薬剤部	8,190,000円	補 日本学術振興会
超微量発現酵素が薬物の全身代謝に果たす役割に関する常識を覆す研究	有吉 範高	薬剤部	900,000円	補 日本学術振興会
乳児造血幹細胞移植前処置におけるブスルファン体内動態を規定する因子の解明	中村 裕義	薬剤部	550,000円	補 日本学術振興会

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
最近の統合失調症治療薬の処方状況の変遷に関する遡及的調査検討	田邊 知己	薬剤部	200,000円	補 日本学術振興会
持続的血液濾過透析時におけるリネズリド血中濃度の体内動態に関する検討	三浦 剛	薬剤部	550,000円	補 日本学術振興会
造血幹細胞移植後のシクロスポリンによる腎障害の危険因子に関する研究	鈴木 貴明	薬剤部	480,000円	補 日本学術振興会
根拠に基づく更年期障害治療推進のための洋漢統合医学的エビデンスの構築	並木 隆雄	和漢診療科	8,000,000円	補 厚生労働省
非/低病原性腫瘍特異的感染ウイルス成分による癌明示システムの開発	丹沢 秀樹	歯科・顎・口腔外科	22,490,000円	補 文部科学省
口腔悪性腫瘍におけるmicroRNAの機能解析	椎葉 正史	歯科・顎・口腔外科	9,750,000円	補 文部科学省
腫瘍特異的感染ウイルスカプシド成分の合成による腫瘍特異的吸着リポソームの開発	鶴澤 一弘	歯科・顎・口腔外科	3,900,000円	補 文部科学省
口腔癌における核内転写因子群Pax familyに総合的解析	小河原 克訓	歯科・顎・口腔外科	1,950,000円	補 文部科学省
放射線耐性関連修復遺伝子群の同定と耐性遺伝子抑制による放射線増感療法の開発	丹沢 秀樹	歯科・顎・口腔外科	1,200,000円	補 文部科学省
プロテオミクス解析による口腔領域の疾患種類別プロテオームマップの作成	山野 由紀男	歯科・顎・口腔外科	2,080,000円	補 文部科学省
口腔癌におけるエネルギー代謝関連遺伝子群の役割の解析	川畑 彰子	歯科・顎・口腔外科	1,560,000円	補 文部科学省
精神医療の質の実態把握と最適化に関する総合研究	伊豫 雅臣	精神神経科	25,000,000円	委 国立精神・神経センター総長
乱用薬物による神経毒性・依存症に対する診断・予防及び治療法に関する研究	伊豫 雅臣	精神神経科	1,500,000円	委 国立精神・神経センター総長
司法精神医療の適正な実施と普及のあり方に関する研究	伊豫 雅臣	精神神経科	4,200,000円	委 国立精神・神経センター総長
L-アルギニン治療の実施に関する研究(医師主導治験)	藤井 克則	小児科	1,000,000円	補 厚生労働科学研究費補助金
短冊切りとフィブリン糊貼付による新しいヒト卵巣組織凍結保存・移植法の開発	生水 真紀夫	婦人科	1,500,000円	補 文部科学省
妊婦及び授乳婦に係る臨床及び非臨床データに基づき、医薬品の催奇形性リスクの評価見直しに関する研究	生水 真紀夫	婦人科	900,000円	補 厚生労働省
エストロゲン依存性子宮体癌発癌過程におけるPAX2プロモーターメチル化の関与	三橋 暁	婦人科	1,950,000円	補 文部科学省
p57KIP2免疫染色による異常妊娠における続発症発生のリスク分類	木原 真紀	婦人科	1,560,000円	補 文部科学省
卵巣がん治療の個別化を目指した薬剤反応性の早期発見を目的とした実験的研究	楯 真一	婦人科	1,820,000円	補 文部科学省
子宮頸部癌がんの危険因子としての喫煙に関する研究	三橋 暁	婦人科	500,000円	補 喫煙科学研究財団
重粒子治療婦人科腫瘍臨床研究班	生水 真紀夫	婦人科	300,000円	補 放射線医学総合研究所
進行卵巣癌に対する骨盤自律神経温存手術の有効性と機能温存	加藤 一喜	婦人科	300,000円	補 医療・福祉ネットワーク千葉
高密度DNAチップを用いた雄核発生胎状奇胎ゲノムのコピー数変化解析	加来 博志	周産期母性科	2,340,000円	補 文部科学省
子宮頸部腺癌発癌過程においてエピジェネティックな遺伝子制御をうける遺伝子の探索	金谷 裕美	周産期母性科	2,080,000円	補 文部科学省
成体心筋幹/前駆細胞株由来心筋保護・再生因子の探索	永井 敏雄	循環器内科	2,000,000円	補 財団法人武田振興財団
生体心筋幹/前駆細胞株が分泌する新規心筋保護因子の同定	永井 敏雄	循環器内科	3,000,000円	補 財団法人先進医薬研究振興財団
血管再生治療における筋芽細胞の役割	館野 馨	循環器内科	300,000円	補 日本応用酵素学会

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J. Immunol.	Overlapping and distinct roles of STAT4 and T-bet in the regulation of T cell differentiation and allergic airway inflammation.	Ikeda K	アレルギー・膠原病内科
J. Exp. Med.	Development and characterization of IL-21-producing CD4+ T cells.	Hirose K	アレルギー・膠原病内科
Int. Arch. Allergy Immunol.	HMG-CoA reductase inhibitor simvastatin inhibits proinflammatory cytokine production from murine mast cells.	Ikeda K	アレルギー・膠原病内科
Biochem Biophys Res Commun	GS143, an I κ B ubiquitination inhibitor, inhibits allergic airway inflammation in mice.	Hirose K	アレルギー・膠原病内科
Arthritis Rheum	<i>Development of autoimmune hepatitis-like disease and production of autoantibodies to nuclear antigens in mice lacking B and T lymphocyte attenuator.</i>	Watanabe N	アレルギー・膠原病内科
Arthritis Rheum	An explanation for the apparent dissociation between clinical remission and continued structural deterioration in rheumatoid arthritis.	Ikeda K	アレルギー・膠原病内科
Am. J. Respir. Crit. Care Med	IL-23 and Th17 cells enhance Th2 cell-mediated eosinophilic airway inflammation	Hirose K	アレルギー・膠原病内科
Oncogene	Leukemogenic properties of NUP98-PMX1 are linked to NUP98 and homeodomain sequence functions but not to binding properties of PMX1 to serum response factor	Hirose K	アレルギー・膠原病内科
Ann Rheum Dis	Reduction of fatigue in Sjögren syndrome with rituximab: results of a randomised, double-blind, placebo-controlled pilot study.	Ikeda K	アレルギー・膠原病内科
J Hepatobiliary Pancreat Surg	Risk factors for biliary tract and ampullary carcinomas and prophylactic surgery for these factors	Miyazaki M	肝胆膵外科
Am J Surg	Extensive hilar bile duct resection using a transhepatic approach for patients with hepatic hilar bile duct diseases.	Miyazaki M	肝胆膵外科
Ann Surg	Clinical Significance of Biliary Vascular Anatomy of the Right Liver for Hilar Cholangiocarcinoma Applied to Left Hemihepatectomy.	Shimizu H	肝胆膵外科
Hepatogastroenterology	Role of Kupffer Cells in Tolerance Induction after Portal Venous Administration of Alloantigens.	Shimizu H	肝胆膵外科
Mod Pathol	Ezrin expression is associated with hepatocellular carcinoma possibly derived from progenitor cells and early recurrence after surgical resection.	Okamura D	肝胆膵外科
J Gastrointest Surg	Does Delayed Hepatectomy Detect Occult Metastases in Synchronous Colorectal Liver Metastases?	Yoshidome H	肝胆膵外科
Int J Oncol	Significance of monocyte chemoattractant protein-1 in angiogenesis and survival in colorectal liver metastases.	Yoshidome H	肝胆膵外科
Shock	Does prolonged biliary obstructive jaundice sensitize the liver to endotoxemia?	Iida A	肝胆膵外科
Cancer	A randomized phase II trial of adjuvant chemotherapy with uracil/tegafur and gemcitabine versus gemcitabine alone in patients with resected pancreatic cancer.	Yoshitomi H	肝胆膵外科
Oncogene	Apolipoprotein C-1 maintains cell survival by preventing from apoptosis in pancreatic cancer.	Takano S	肝胆膵外科
J Hepatobiliary Pancreat Surg	Usefulness of intraoperative fluorescence imaging to evaluate local anatomy in hepatobiliary surgery.	Mitsuhashi N	肝胆膵外科
Mod Pathol	The expression of NeuroD and mASH1 in the gastroenteropancreatic neuroendocrine tumors.	Shida T	肝胆膵外科
Ann Surg Oncol	<i>Annexin II overexpression predicts rapid recurrence after surgery in pancreatic cancer patients undergoing gemcitabine-adjuvant chemotherapy.</i>	Takano S	肝胆膵外科
Vascular Health and Risk Management	Endoplasmic reticulum stress and diabetic retinopathy.	Oshitari T	眼科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Doc Ophthalmol	Changes of electroretinogram without improvement of retinal circulation after radial optic neurotomy for central retinal vein occlusion.	Sato E	眼科
Retina	Correlation of visual recovery and presence of photoreceptor inner/outer segment junction in optical coherence images after successful macular hole repair.	Yamamoto S	眼科
Eye	Correlation between visual function and photoreceptor inner/outer segment junction in patients with retinitis pigmentosa.	Mitamura Y	眼科
Br J Ophthalmol	Retinal detachment with macular hole following intravitreal bevacizumab in patient with severe proliferative diabetic retinopathy.	Mitamura Y	眼科
Br J Ophthalmol	Mitochondria- and caspase-dependent cell death pathway involved in neuronal degeneration in diabetic retinopathy.	Oshitari T	眼科
Retinal Cases & Brief Reports	Giant pigment epithelial tear after scleral buckling for rhegmatogenous retinal detachment.	Yamamoto S	眼科
J Cataract Refract Surg	Folding of IOL haptics following contraction of the capsule after acute angle-closure glaucoma.	Yamamoto S	眼科
Retinal Cases & Brief Reports	Age-related macular degeneration with massive subretinal hemorrhage easily removed through a retinal break.	Mitamura Y	眼科
Jpn J Ophthalmol	A case of anterior ischemic optic neuropathy associated with Fabry's disease.	Yamamoto S	眼科
Ophthalmic Surg Lasers Imaging	Vitrectomy alone versus vitrectomy with simultaneous intravitreal injection of triamcinolone for macular edema associated with branch retinal vein occlusion.	Yamamoto S	眼科
Ophthalmologica	Efficacy of vitrectomy and internal limiting membrane removal for macular edema associated with branch retinal vein occlusion.	Arai M	眼科
Br J Ophthalmol	Correlation between retinal sensitivity and photoreceptor inner/outer segment junction in patients with retinitis pigmentosa.	Mitamura Y	眼科
Br J Ophthalmol	Correlation of visual recovery with presence of photoreceptor inner/outer segment junction in optical coherence images after epiretinal membrane surgery.	Yamamoto S	眼科
日眼会誌	硬性白斑が集積する糖尿病黄斑浮腫に対するマイクロバルス・ダイオードレーザー閉鎖下凝固の治療成績。	新井 みゆき	眼科
Mol Med	Continuous hemodiafiltration with PMMA hemofilter in the treatment of patients with septic shock	Nakada T	救急部・集中治療部
Transfusion and Apheresis Science	Continuous hemodiafiltration in the treatment of reactive hemophagocytic syndrome refractory to medical therapy	Yokoi T	救急部・集中治療部
Transfusion and Apheresis Science	Efficacy of high-flow dialysate continuous hemodiafiltration in the treatment of fulminant hepatic failure	Tateishi Y	救急部・集中治療部
Transfusion and Apheresis Science	The role of hypercytokinemia in the pathophysiology of tumor lysis syndrome (TLS) and the treatment with continuous hemodiafiltration using a polymethylmethacrylate membrane hemofilter (PMMA-CHDF)	Nakamura M	救急部・集中治療部
Leukemia	Clonal expansion of non-leukemic cells expressing two novel MLL-ELL variants with distinct transforming activity.	Nakaseko C	血液内科
Eur J Haematol	CD44 and hyaluronan engagement promotes dexamethasone resistance in human myeloma cells.	Nakaseko C	血液内科
Blood	Restricted usage of monoclonal immunoglobulin λ , light chain germline in POEMS syndrome.	Nakaseko C	血液内科
Chiba Med J	Unrelated or mismatched related donor stem cell transplantation for myeloid malignancies with a fludarabine- and busulfan-based reduced-intensity conditioning regimen.	Nakaseko C	血液内科
Hematology	Ligation of CD44 leads to killing activity in human peripheral mononuclear cells via MAP kinase and tyrosine kinases.	Nakaseko C	血液内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Hematology	Fibronectin promotes cell proliferation of human pre-B cell line via its interactions with VLA-4 and VLA-5.	Nakaseko C	血液内科
Biol Blood Marrow Transplant	Central nervous system relapse of leukemia after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation.	Nakaseko C	血液内科
J Neurol Neurosurg Psychiatry	Thalidomide reduces serum VEGF levels and improves peripheral neuropathy in POEMS syndrome.	Nakaseko C	血液内科
Neurology	Neurological recovery after autologous peripheral blood stem cell transplantation in POEMS syndrome.	Nakaseko C	血液内科
Clinical Therapeutics	Probable interaction between warfarin and anti-tumor agents used in R-ESHAP chemotherapy.	Nakaseko C	血液内科
Am J Hematol	Allogeneic hematopoietic stem cell transplantation for Epstein-Barr virus-associated T/natural killer-cell lymphoproliferative disease in Japan.	Nishimura M	血液内科
日本輸血細胞治療学会誌	重症虚血肢に対する再生医療の現状	清水 直美	血液内科
血液・腫瘍科	POEMS症候群に対する自家末梢血幹細胞移植	中世古 知昭	血液内科
血液・腫瘍科	非血縁者間骨髄移植における慢性GVHD—本邦での解析.	小澤 真一	血液内科
Int J Oncol	Aberrant methylation of CXCL12 in non-small cell lung cancer is associated with an unfavorable prognosis.	Suzuki M	呼吸器外科
Gen Thorac Cardiovasc Surg	Role of endobronchial ultrasound-guided transbronchial needle aspiration in the management of lung cancer.	Yasufuku K	呼吸器外科
Lung Cancer	Prediction of lymph node metastasis by gene expression profiling in patients with primary resected lung cancer.	Moriya Y	呼吸器外科
Future Oncol	Identification of microRNAs caused by DNA methylation that induce metastasis.	Suzuki M	呼吸器外科
Experimental Lung Research	Murine pulmonary response to chronic hypoxia is strain specific.	Tada Y	呼吸器内科
Oncol Res	Gene therapy for malignant pleural mesothelioma: present and future.	Tada Y	呼吸器内科
Frontier of Bioscience	Cancer therapy with local oncolysis and topical cytokine secretion.	Tada Y	呼吸器内科
Internal medicine	Pulmonary toxicity by a cytotoxic agent, S-1 author reply.	Tada Y	呼吸器内科
Respiration	Tiotropium bromide attenuates respiratory syncytial virus replication in epithelial cells.	Iesato K	呼吸器内科
Am J Respir Crit Care Med	Characteristics of a large cohort of patients with autoimmune pulmonary alveolar proteinosis in Japan.	Inoue Y	呼吸器内科
Antiviral Res	Inhibition of human coronavirus 229E infection in human epithelial lung cells (L132) by chloroquine: involvement of p38 MAPK and ERK.	Kono M	呼吸器内科
J Immunol	Identification of annexin 1 as a novel autoantigen in acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis.	Kurosu K	呼吸器内科
Exp Lung Res	Pulmonary and systemic toxicity of bleomycin on severe combined immune deficiency mice.	Miyazawa H	呼吸器内科
Circ J	Gender differences in chronic thromboembolic pulmonary hypertension in Japan.	Shigeta A	呼吸器内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Int J Cardiol	Doppler imaging predicts cardiac events in chronic pulmonary thromboembolism	Shiina Y	呼吸器内科
Circ J	Dilatation of bronchial arteries correlates with extent of central disease in patients with chronic thromboembolic pulmonary hypertension.	Shimizu H	呼吸器内科
J Appl Physiol	Ventilatory long-term facilitation in mice can be observed during both sleep and wake periods and depends on orexin.	Terada J	呼吸器内科
Anesthesiology	Anatomical balance of the upper airway and obstructive sleep apnea.	Tsuiki S	呼吸器内科
Circ J	Survival and quality of life for patients with peripheral type chronic thromboembolic pulmonary hypertension.	Yoshimi S	呼吸器内科
Respirology	Impaired spermatogenesis by testicular sarcoidosis.	Takiguchi Y	呼吸器内科
Therapeutic Research	慢性血栓性肺高血圧症患者の性差とその臨床的特徴について.	重田 文子	呼吸器内科
Therapeutic Research	中枢性副腎不全を呈したPGI2持続療法中慢性肺血栓症の2例.	伊狩 潤	呼吸器内科
肺癌	Inflammatory Myofibroblastic Tumorと思われた1手術例.	岩澤 俊一郎	呼吸器内科
日本呼吸器学会雑誌	皮膚、眼窩、胸膜に異時性、同一単クローン性病変を認めたMALTリンパ腫の1例.	清水 秀文	呼吸器内科
日本呼吸器学会雑誌	薬剤再投与8日後にチャレンジテスト陽性兆候を確認できた芍薬甘草湯によるCD4優位の薬剤性肺炎の1例.	藤田 哲雄	呼吸器内科
静脈学	急性肺血栓症に対する下大静脈フィルター治療.	佐久間 聖仁	呼吸器内科
日本医師会雑誌	急性肺血栓症(エコノミークラス症候群).	巽 浩一郎	呼吸器内科
Radiother Oncol	Susceptible genes and molecular pathways related to heavy ion irradiation in oral squamous cell carcinoma cells.	Fushimi K	歯科・顎・口腔外科
Oncol Rep	PTEN expression and methylation status in oral squamous cell carcinoma.	Kurasawa Y	歯科・顎・口腔外科
Int J Oncol	Hyaluronan-mediated motility: a target in oral squamous cell carcinoma.	Yamano Y	歯科・顎・口腔外科
Br J Cancer	Inhibition of ICAM2 induces radiosensitization in oral squamous cell carcinoma cells.	Ishigami T	歯科・顎・口腔外科
BMC Cancer	Clinical significance of gelsolin-like actin-capping protein expression in oral carcinogenesis: an immunohistochemical study of premalignant and malignant lesions of the oral cavity.	Nomura H	歯科・顎・口腔外科
International Archives of Allergy and Immunology	A randomized controlled trial of sublingual immunotherapy for Japanese cedar pollinosis.	Horiguchi S	耳鼻咽喉・頭頸部外科
Cancer Immunology and Immunotherapy	Phase 1 study of a-galactosylceramide-pulsed antigen presenting cells administration to the nasal submucosa in unresectable or recurrent head and neck cancer.	Uchida T	耳鼻咽喉・頭頸部外科
International Journal of Cancer	Identification of a novel therapeutic target for head and neck squamous cell carcinomas: A role for the neurotensin-neurotensin receptor 1 oncogenic signaling pathway.	Shimizu S	耳鼻咽喉・頭頸部外科
手術医学	腹臥位手術における下肢除圧枕の検討	宮崎 勝	手術部
手術	門脈再建;再建時のトラブル 回避と対処	宮崎 勝	手術部

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
The Journal of Hospital Infection	Poor postoperative blood glucose control increases surgical site infections after surgery for hepato-biliary-pancreatic cancer: a prospective study in a high-volume institute in Japan.	Miyazaki M	手術部
Journal of Critical Care	Analysis of risk factors associated with complications of hyperbaric oxygen therapy.	Miyazaki M	手術部
Hepato-Gastroenterology	Effect of hyperbaric oxygen therapy on patients with adhesive intestinal obstruction associated with abdominal surgery who have failed to respond to more than 7 days of conservative treatment.	Miyazaki M	手術部
Hepatogastroenterology	Successful treatment for pancreatic injury presented with pancreatic ascites 2 months after a blunt abdominal trauma.	Takeuchi D	手術部
American Journal of Surgery	Risk factor of liver dysfunction after extended hepatic resection in biliary tract malignancies	Suda K	手術部
Hepatol Res	Phase II study of hepatic arterial infusion of a fine-powder formulation of cisplatin for advanced hepatocellular carcinoma.	Yoshikawa M	消化器内科
Hepatogastroenterology	Clinical utility of peroral cholangioscopy for mucin-producing bile duct tumor.	Sakai Y	消化器内科
Hepatogastroenterology	A new approach for diagnosis of hepatolithiasis: magnetic resonance cholangiopancreatography: potential usefulness of dehydrocholic acid (DHCA) administration in the evaluation of hepatolithiasis.	Sakai Y	消化器内科
Gastrointest Endosc	Chromoendoscopy with indigo carmine dye added to acetic acid in the diagnosis of gastric neoplasia: a prospective comparative study.	Sakai Y	消化器内科
Int J Clin Oncol.	Neoadjuvant chemoradiation therapy for the treatment of esophageal carcinoma.	Matsubara H	食道・胃腸外科
Oncology.	Combined effects of p53 gene therapy and leptomycin B in human esophageal squamous cell carcinoma.	Hoshino I	食道・胃腸外科
Anticancer Res.	Role of histone deacetylase inhibitor in adenovirus-mediated p53 gene therapy in esophageal cancer.	Hoshino I	食道・胃腸外科
Dig Surg.	Impact of preoperative dental plaque culture for predicting postoperative pneumonia in esophageal cancer patients.	Akutsu Y	食道・胃腸外科
World J Surg.	Perioperative changes of serum p53 antibody titer is a predictor for survival in patients with esophageal squamous cell carcinoma.	Shimada H	食道・胃腸外科
Japanese Classification of Esophageal Cancer Tenth Edition (ed. The Japan Esophageal Society)	Part I General Rules, 8. Results of Treatment.	Matsubara H	食道・胃腸外科
Japanese Classification of Esophageal Cancer Tenth Edition (ed. The Japan Esophageal Society)	Part II Explanations, 8.8. Long-term Outcomes and Prognosis, especially Survival Rate, 8.8.1. Analysis of Survival Rates.	Matsubara H	食道・胃腸外科
日本外科系連合学会誌	食道癌の術前治療	松原久裕	食道・胃腸外科
日本気管食道科学会会報	【気管食道領域の診断機器の進歩】 診断機器の現状と将来の展望 食道領域	首藤深彦	食道・胃腸外科
小児外科	【NST病態栄養シリーズ Immunonutrition】 周術期栄養管理におけるimmunonutrition	鍋谷圭宏	食道・胃腸外科
JCard Surg	Limitations of right internal thoracic artery to left anterior descending artery bypass	Imamaki M	心臓血管外科
Ann Thorac Cardiovasc Surg	Off-pump coronary artery bypass grafting for poorly controlled diabetic patients	Matsuura K	心臓血管外科
JCard Surg	Evaluation of early and midterm results of offpump coronary artery bypass in patients with left main disease	Imamaki M	心臓血管外科
Current Medical Imaging Review	Brain diffusion changes in patients diagnosed with Alzheimer's disease.	Ito S	神経内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Clinical Neurophysiology	Ionic mechanisms for paresthesias arising from human sensory axons.	Kuwabara S	神経内科
Cochrane Database Syst Rev	Treatment for POEMS (polyneuropathy, organomegaly, endocrinopathy, M-protein, and skin changes) syndrome.	Kuwabara S	神経内科
Current Molecular Pharmacology	Pharmacologic intervention in axonal excitability : In vivo assessment of nodal persistent sodium currents in human neuropathies	Kuwabara S	神経内科
Clin Neurophysiol	Carpal tunnel syndrome: demyelinative or ischemic conduction block?	Kuwabara S	神経内科
Clinical Neurophysiology	Physiological differences in excitability among human axons	Kuwabara S	神経内科
Blood	Restrictive usage of monoclonal immunoglobulin lambda light chain germline in POEMS syndrome	Misawa S	神経内科
J Diabetes Complications	Measurements of sweat response and skin vasomotor reflex for assessment of autonomic dysfunction in patients with diabetes	Asahina M	神経内科
Clin Neurophysiol	Effects of age on excitability properties in human motor axons.	Sawai S	神経内科
J Neuroimmunol	Neuromyelitis optica and anti-aquaporin-4 antibodies measured by an enzyme-linked immunosorbent assay	Mori M	神経内科
Clin Neurol Neurosurg	Orbital myositis after delivery	Uzawa A	神経内科
J Clin Neurosci	Unilateral carbonate bubble sounds: A clue to vertebral arterial dissection.	Uzawa A	神経内科
J Neurol	Bickerstaff's brainstem encephalitis and Fisher syndrome form a continuous spectrum: Clinical analysis of 581 cases.	Kuwabara S	神経内科
AJNR Am J Neuroradiol	Clinical and Brain MR Imaging Features Focusing on the Brain Stem and Cerebellum in Patients with Myoclonic Epilepsy with Ragged-Red Fibers due to Mitochondrial A8344G Mutation	Ito S	神経内科
Neuroradiology	Diffusion tensor analysis of corpus callosum in progressive supranuclear palsy.	Ito S	神経内科
Mov Disord	Genetically confirmed Huntington's disease masquerading as motor neuron disease.	Kanai K	神経内科
Neurology	Neurologic improvement after peripheral blood stem cell transplantation in POEMS syndrome	Kuwabara S	神経内科
J Neurosurg Psychiatry	Thalidomide reduces serum VEGF levels and improves peripheral neuropathy in POEMS syndrome.	Kuwabara S	神経内科
Muscle Nerve	Dissociated small hand muscle atrophy in amyotrophic lateral sclerosis: Frequency, extent, and specificity.	Kuwabara S	神経内科
Clin Neurol Neurosurg	Sympathetic sweat responses and skin vasomotor reflexes in carpal tunnel syndrome.	Kuwabara S	神経内科
Clin Neurophysiol	Peripheral nerve demyelination in multiple sclerosis.	Misawa S	神経内科
Eur J Neurol	The ipsilateral cortico-spinal tract is activated after hemiparetic stroke	Misawa S	神経内科
J Neuroimmunol	Bickerstaff brainstem encephalitis after an outbreak of Campylobacter jejuni enteritis	Mori M	神経内科
J Clin Neurosci	The clinical significance of anti-heat shock cognate protein 71 antibody in myasthenia gravis.	Kawaguchi N	神経内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Muscle Nerve	Changes in Na ⁺ channel expression and nodal persistent Na ⁺ currents associated with peripheral nerve regeneration in mice.	Kanai K	神経内科
Neurology	Park9-linked parkinsonism in eastern Asia: mutation detection in ATP13A2 and clinical phenotype.	Kanai K	神経内科
Urol Int	Effects of milnacipran and paroxetine on overactive bladder due to neurologic disease : a urodynamic assessment.	Uchiyama T	神経内科
NeuroUrol Urodyn	Mechanism of bladder dysfunction in idiopathic normal pressure hydrocephalus.	Uchiyama T	神経内科
Inter J Urol	Dementia and lower urinary dysfunction : With a reference to anticholinergic use in elderly population.	Uchiyama T	神経内科
J Neural Transm	Bladder and bowel dysfunction in Parkinson's disease.	Uchiyama T	神経内科
Eur Neurol	Pelvic autonomic dysfunction without paraplegia : a sequel of spinal cord stroke.	Uchiyama T	神経内科
Inter Med	Urinary retention without tetraparesis as a sequel to spontaneous spinal epidural hematoma.	Uchiyama T	神経内科
Clin Neurophysiol	Changes in excitability properties associated with axonal regeneration in human neuropathy and mouse Wallerian degeneration.	Sawai S	神経内科
J Neurol Sci	Potassium channel antibody-associated encephalitis with hypothalamic lesions and intestinal pseudo-obstruction.	Sekiguchi Y	神経内科
Inter Med	Cerebral oxygenation monitoring for detecting critical cerebral hypoperfusion in patients with multiple system atrophy during the head-up tilt test.	Asahina M	神経内科
Intern Med	Intradural extramedullary tuberculoma of the thoracic spine:Paradoxical response to antituberculous therapy.	Ito S	神経内科
J Neuro Sci	Development of Isaacs's syndrome following complete recovery of voltage-gated potassium channel antibody-associated limbic encephalitis.	Mori M	神経内科
Parkinsonism Relat Disord	Differences in skin sympathetic involvements between two chronic autonomic disorders:Multiple system atrophy and pure autonomic failure.	Asahina M	神経内科
Muscle Nerve	Differences in excitability properties in FDI and ADM motor axons.	Sawai S	神経内科
J Neurol Neurosurg Psychiatry	Clinical predictors of mechanical ventilation in Fisher/Guillain-Barre overlap syndrome.	Kuwabara S	神経内科
J Engl J Med	Association of HTRA1 mutations and familial ischemic cerebral small-vessel disease.	Yamamoto T	神経内科
Arch Neurol	Motor nerve hyperexcitability and muscle cramps in Machado-Joseph disease	Kanai K	神経内科
Muscle Nerve	Utility of trapezius EMG for diagnosis of amyotrophic lateral sclerosis.	Kuwabara S	神経内科
J Clin Neurosci	Cerebellar haemorrhage associated with persistent primitive trigeminal artery.	Uzawa A	神経内科
Inter Med	Pure dysarthria resulting from a small cortical infarction located at the left middle frontal gyrus.	Uzawa A	神経内科
千葉医学雑誌	千葉県下における頭痛診療の実態 医師を対象としたアンケート調査	朝比奈 正人	神経内科
神経治療学	免疫抑制薬、生物学的製剤	桑原 聡	神経内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
自律神経	糖尿病における過活動膀胱 中枢および末梢の関与	内山 智之	神経内科
神経内科	下部尿路の神経機能	山本 達也	神経内科
自律神経	下部尿路の神経機能	山本 達也	神経内科
自律神経	学会印象記:第19回自律神経国際シンポジウム.	山本 達也	神経内科
神経内科	急性運動失調を呈したペラグラに見られた皮膚炎	鶴沢 顕之	神経内科
神経内科	多発性硬化症における巨大尿路結石.	鶴沢 顕之	神経内科
Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet	Preliminary genome-wide association study of bipolar disorder in the Japanese population.	伊豫 雅臣	精神神経科
Ann N Y Acad Sci	Prostate apoptosis response 4 gene is not associated with methamphetamine-use disorder in the Japanese population.	伊豫 雅臣	精神神経科
Ann N Y Acad Sci	Alpha4 and beta2 subunits of neuronal nicotinic acetylcholine receptor genes are not associated with methamphetamine-use disorder in the Japanese population.	伊豫 雅臣	精神神経科
Ann N Y Acad Sci	Glutamate cysteine ligase modifier (GCLM) subunit gene is not associated with methamphetamine-use disorder or schizophrenia in the Japanese population.	伊豫 雅臣	精神神経科
Ann N Y Acad Sci	Association study of the calcineurin A gamma subunit gene (PPP3CC) and methamphetamine-use disorder in a Japanese population.	伊豫 雅臣	精神神経科
Ann N Y Acad Sci	Short allele of 5-HTTLPR as a risk factor for the development of psychosis in Japanese methamphetamine abusers.	伊豫 雅臣	精神神経科
Ann N Y Acad Sci	Association study between casein kinase 1 epsilon gene and methamphetamine dependence.	伊豫 雅臣	精神神経科
PLoS One	[11C]CHIBA-1001 as a novel PET ligand for alpha7 nicotinic receptors in the brain: a PET study in conscious monkeys.	伊豫 雅臣	精神神経科
Behav Brain Funct	26: The Frizzled 3 gene is associated with methamphetamine psychosis in the Japanese population.	伊豫 雅臣	精神神経科
J Anesth	Ubretid (distigmine bromide) taken to treat urinary retention prolongs the effect of suxamethonium	深見 悟郎	精神神経科
Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet	Failure to confirm the association between the PIK4CA gene and schizophrenia in a Japanese population.	金原 信久	精神神経科
Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet	Association study between the PIK4CA gene and methamphetamine use disorder in a Japanese population.	金原 信久	精神神経科
Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet	Association study between the genetic polymorphisms of glutathione-related enzymes and schizophrenia in a Japanese population.	渡邊 博幸	精神神経科
PLoS One	Negative correlation between brain glutathione level and negative symptoms in schizophrenia: a 3T 1H-MRS study.	伊豫 雅臣	精神神経科
Arch Gen Psychiatry	Genome-wide association for methamphetamine dependence: convergent results from 2 samples	伊豫 雅臣	精神神経科
Neurosci Lett	Reduced CYP2D6 activity is a negative risk factor for methamphetamine dependence.	伊豫 雅臣	精神神経科
Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry	Fluvoxamine as a sigma-1 receptor agonist improved cognitive impairments in a patient with schizophrenia.	伊豫 雅臣	精神神経科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet	Association study between polymorphisms in glutathione-related genes and methamphetamine use disorder in a Japanese population.	橋本 佐	精神神経科
Schizophr Res	Genetic examination of the PLXNA2 gene in Japanese and Chinese people with schizophrenia.	伊豫 雅臣	精神神経科
Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry	Deficits in auditory P50 inhibition in obsessive-compulsive disorder. Psychiatry.	橋本 佐	精神神経科
Circ. J	Importance of Lipid Levels in Elderly Diabetic Individuals.	Hayashi T	糖尿病・代謝・内分泌内科
Geriatr. Gerontol. Int.	White matter lesions as a feature of cognitive impairment, low vitality, and other symptoms of the geriatric syndrome in the elderly.	Sonohara K	糖尿病・代謝・内分泌内科
J. Exp. Med.	Development and characterization of IL-21-producing CD4+ T cells.	Suto A	糖尿病・代謝・内分泌内科
Atherosclerosis	Multicenter collaborative randomized parallel group comparative study of pitavastatin and atorvastatin in Japanese hypercholesterolemic patients—Collaborative study on Hypercholesterolemia drug Intervention and their Benefits for Atherosclerosis prevention (CHIBA study).	Yokote K	糖尿病・代謝・内分泌内科
J. Am. Geriatr. Soc.	Extension of the life span in patients with Werner syndrome.	Yokote K	糖尿病・代謝・内分泌内科
Int J Cancer	V gamma 9 V delta 2 T cell cytotoxicity against tumor cells is enhanced by monoclonal antibody drugs—rituximab and trastuzumab.	Tokuyama H	糖尿病・代謝・内分泌内科
Biochem Biophys Res Commun	Halofuginone prevents extracellular matrix deposition in diabetic nephropathy.	Sato S	糖尿病・代謝・内分泌内科
Rejuvenation Res.	Clinical outcome and mechanism of soft tissue calcification in Werner syndrome.	Honjo S	糖尿病・代謝・内分泌内科
Kidney Int	Nephrin is involved in podocyte maturation but not survival during glomerular development.	Don, SC	糖尿病・代謝・内分泌内科
J Am Soc Nephrol.	The Glomerular Transcriptome and a Predicted Protein Protein Interaction Network.	He L	糖尿病・代謝・内分泌内科
Microvasc Res	Aquaporin 1 is required for hypoxia-inducible angiogenesis in human retinal vascular endothelial cells.	Kaneko K	糖尿病・代謝・内分泌内科
Chemosphere	Strong correlation between the concentration of dioxins and total PCBs in current Japanese people.	Mori C	糖尿病・代謝・内分泌内科
Int. J. Obes	Macrophages regulate tumor necrosis factor—alpha expression in adipocytes through the secretion of matrix metalloproteinase-3	Unoki	糖尿病・代謝・内分泌内科
J. Atheroscler. Thromb	Proposed guideline for hypertriglyceridemia in Japan with non-HDL cholesterol as the second target	Shimano H	糖尿病・代謝・内分泌内科
Biochem. Biophys. Res. Commun	Low-dose GH supplementation reduces the TLR2 and TNF-alpha expressions in visceral fat	Kubota Y	糖尿病・代謝・内分泌内科
Exp. Biol. Med. (Maywood)	Matrix metalloproteinase-3 enhances the free fatty acids-induced VEGF expression in adipocytes through toll-like receptor 2	Kawamura T	糖尿病・代謝・内分泌内科
Eur. J. Clin. Invest	Basic fibroblast growth factor ameliorates the survival of transplanted adipocytes through matrix metalloproteinase 2 in mice	Kuramochi D	糖尿病・代謝・内分泌内科
J. Clin. Invest	AngII - stimulated migration of vascular SMC is dependent on LR11	Jiang M	糖尿病・代謝・内分泌内科
Peptides	Hyper-responsiveness of adrenal gland to vasopressin resulting in enhanced plasma cortisol in patients with adrenal nodule(s).	Suzuki S	糖尿病・代謝・内分泌内科
Peptides	A possible association between aldosterone response to vasopressin and circadian change of aldosterone in the patients with aldosterone-producing adenoma	Suzuki S	糖尿病・代謝・内分泌内科

雑 誌 名	題 名	発表者氏名	所 属 部 門
糖尿病	テストミールAを用いたミグリトールとボグリボースの食後血糖抑制効果の比較検討	内田 大学	糖尿病・代謝・内分泌内科
ホルモンと臨床	副腎外褐色細胞腫病変の診断にMIBGシンチグラフィでは集積を認めずFDG-PETが有用であったvon Hippel-Lindau病の一家系	永田 あずさ	糖尿病・代謝・内分泌内科
Molecular Medicine Reports	Vasopressin responders have high prevalence of hypertension and insulin resistance in spite of lower secretion of cortisol in subclinical Cushing's syndrome	Suzuki S	糖尿病・代謝・内分泌内科
Journal of the American Geriatrics Society	High prevalence and early complication of symptomatic vertebral fracture in the elderly treated with high-dose glucocorticoids	Tatsuno I	糖尿病・代謝・内分泌内科
Journal of Clinical Endocrinology and Metabolism	Age-dependent Early Complication of Symptomatic Vertebral Fracture with High-Dose Glucocorticoid in Treatment for Collagen Vascular Diseases	Tatsuno I	糖尿病・代謝・内分泌内科
Endocrine J	Symptomatic Vertebral Fracture with High-Dose Glucocorticoid Treatment in Chiba-Shimoshizu Rheumatic Cohort between 1986 and 2006	Sugiyama T	糖尿病・代謝・内分泌内科
Peptides	Pancreatic polypeptide is secreted from and controls differentiation through its specific receptors in osteoblastic MC3T3-E1 cells	Hosaka H	糖尿病・代謝・内分泌内科
Peptides	Orexin decreases mRNA expressions of NMDA and AMPA receptor subunits in rat primaryneuron cultures	Yamada N	糖尿病・代謝・内分泌内科
Neuroscience Letters	Orexins increase mRNA expressions of neurotrophin-3 in rat primary cortical neuron cultures	Yamada N	糖尿病・代謝・内分泌内科
Anal Quant Cytol	Preoperative cytologic morphometry may assist in predicting patient outcome after surgery in papillary thyroid cancer.	Nagashima T	乳腺甲状腺外科
J Am Coll Surg	Breast-conserving surgery using projection and reproduction techniques of surgical-position breast MRI in patients with ductal carcinoma in situ of the breast.	Sakakibara M	乳腺甲状腺外科
Clin Exp Metastasis	Roles of osteoclasts and bone-derived IGFs in the survival and growth of human breast cancer cells in human adult bone implanted into nonobese diabetic/severe combined immunodeficient mice.	Sangai T	乳腺甲状腺外科
Breast	Breast-conserving surgery using supine magnetic resonance imaging in breast cancer patients receiving neoadjuvant chemotherapy.	Nakamura R	乳腺甲状腺外科
臨床外科	外科手術における新しいテクニック:new art in surgery, MRI navigation下の乳房手術.	林原 雅裕	乳腺甲状腺外科
Acta Neurochir (Wien)	Akt/protein kinase B overexpression as an accurate prognostic marker in adult diffuse astrocytoma.	Matsutani T	脳神経外科
Int J Radiat Oncol Biol Phys	Three-staged stereotactic radiotherapy without whole brain irradiation for large metastatic brain tumors.	Higuchi Y	脳神経外科
J Neurol Neurosurg Psychiatry	Hearing preservation and intraoperative auditory brainstem response and cochlear nerve compound action potential monitoring in the removal of small acoustic neurinoma via the retrosigmoid approach.	Yamakami I	脳神経外科
Int J Urol.	Development of a new nomogram for predicting the probability of a positive initial prostate biopsy in Japanese patients with serum PSA levels less than 10 ng/mL.	Kawamura K	泌尿器科
Int J Urol.	Neuroendocrine differentiation in stage D2 prostate cancers.	Kamiya N	泌尿器科
Int J Urol.	The role of testosterone in the pathogenesis of prostate cancer.	Imamoto T	泌尿器科
J Urol.	Alternative nonsteroidal antiandrogen therapy for advanced prostate cancer that relapsed after initial maximum androgen blockade.	Suzuki H	泌尿器科
Int J Urol.	Clinical effect of alpha 1D/A adrenoceptor inhibitor naftopidil on benign prostatic hyperplasia: an international prostate symptom score and King's Health Questionnaire assessment.	Awa Y	泌尿器科
Int J Clin Oncol.	Current topics and perspectives relating to hormone therapy for prostate cancer.	Suzuki H	泌尿器科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Prostate	Molecular analysis of multifocal prostate cancer by comparative genomic hybridization.	Kobayashi M	泌尿器科
Int J Urol.	Low dose tamsulosin for stone expulsion after extracorporeal shock wave lithotripsy: efficacy in Japanese male patients with ureteral stone.	Kobayashi M	泌尿器科
Prostate Cancer Prostatic Dis.	Does presence of prostate cancer affect serum testosterone levels in clinically localized prostate cancer patients?	Imamoto T	泌尿器科
Blood.	Disease-associated CIAS1 mutations induce monocyte death, revealing low-level mosaicism in mutation-negative cryopyrin-associated periodic syndrome patients.	Kambe N	皮膚科
Int Arch Allergy Immunol.	Oral administration of Bepotastine besilate suppressed scratching behavior of atopic dermatitis model NC/Nga mice.	Kambe N	皮膚科
J Immunol.	Significant virus replication in Langerhans cells following application of HIV to abraded skin: Relevance to occupational transmission of HIV.	Nakamura Y	皮膚科
Exp Anim	Effects of single or repeated administrations of methamphetamine on immune response in mice.	Saito M	放射線科
Ann Nucl Med	Pulmonary drug toxicity: FDG-PET findings in patients with lymphoma.	Kazama T	放射線科
Radiat Med	Functional computed tomography imaging of tumor-induced angiogenesis: preliminary results of new tracer kinetic modeling using a computer discretization approach.	Kaneoya K	放射線科
Am J Chin Med	Antitumor effects of water-soluble propolis on mouse sarcoma cell line in vivo and in vitro	Inoue K	放射線科
Radiother Oncol	Intrafractional gastric motion and interfractional stomach deformity during radiotherapy	Watanabe M	放射線科
Br J Radiol	MRI of chronic sclerosing sialoadenitis.	Motoori K	放射線科
Int J Gynecol Cancer	Concurrent daily cisplatin and extended-field radiation therapy for carcinoma of the cervix	Uno T	放射線科
Euro J Radiol, Extra	Thymoma presenting as an intraluminal growth into the superior vena cava and the right atrium	Motoori K	放射線科
Semin Thorac Cardiovasc Surg	Imaging of the thoracic aorta before and after stent-graft repair of aneurysms and dissections	Ueda T	放射線科
Int J Radiat Oncol Biol Phys	Changes in patterns of care for limited-stage small-cell lung cancer: results of the Japanese Lung Cancer Study Group	Uno T	放射線科
Ther Drug Monit.	Population pharmacokinetics of oral busulfan in young Japanese children before hematopoietic stem cell transplantation.	Nakamura H	薬剤部
Clin Ther.	Interaction Between Warfarin and Antitumor Agents Used in R-ESHAP Chemotherapy.	Suzuki T	薬剤部
Bioorg Med Chem.	An epoxidation mechanism of carbamazepine by CYP3A4.	Kitada M	薬剤部
日本病院薬剤師会雑誌	医薬品数量管理システム構築と医薬品購入費および業務効率に対する効果	大久保正人	薬剤部
医薬品情報学	当院における術後感染予防薬の使用状況と本邦ガイドラインとの比較検討	橋本典子	薬剤部
薬学雑誌	レトロスペクティブ調査からAnti-Methicillin-Resistant Staphylococcus aureus Agentsの適正使用を考える - 起炎菌・検査値・therapeutic drug monitoringを用いた薬剤使用前後における検討 -	中村安孝	薬剤部
LASER THERAPY	TREATMENT GUIDELINES FOR ENDOSCOPIC HIGH REACTIVE LEVEL LASER TREATMENT(HLLT) OF THE GASTRO-INTESTINAL TRACT	Teruo Kouzu	光学医療診療部

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本レーザー医学会誌	散乱光を用いた内視鏡下低侵襲組織診断法に関する基礎的研究	渡辺 良之	光学医療診療部
Int J Gynecol Cancer.	Concurrent daily cisplatin and extended-field radiation therapy for carcinoma of the cervix.	Mitsuhashi A	婦人科
Translational Research in Uterine Biology	Altered MAPK pathway and its impacts in uterine leiomyoma	Shozu M	婦人科
Endocr J	Perinatal exposure to brominated flame retardants and polychlorinated biphenyls in Japan	Omori-Inoue M	周産期母性科
Eur J Gynaecol Oncol	CT colonography to detect rectosigmoid involvement in patients with primary ovarian cancer.	Kato K	婦人科
Immunobiology	Effective collaboration between IL-4 and IL-21 on B cell activation.	Tsuruoka N	周産期母性科
産科と婦人科	【子宮内膜症の新しい考え方】薬物療法 アロマトーゼ阻害薬による内膜症治療	生水 真紀夫	婦人科
HORMONE FRONTIER IN GYNECOLOGY	【アロマトーゼ】アロマトーゼ発現の調節機構	生水 真紀夫	婦人科
HORMONE FRONTIER IN GYNECOLOGY	子宮とアロマトーゼ	生水 真紀夫	婦人科
産科と婦人科	【婦人科関連抗がん剤の必修知識】葉酸代謝拮抗剤 メントレキセート(MTX)	松井 英雄	婦人科
産婦人科の実際	【妊娠中に発見された悪性腫瘍の取り扱い】妊娠と絨毛性疾患 胎児共存奇胎の診断と管理	松井 英雄	婦人科
日本周産期・新生児医学会雑誌	CAOS(Chronic Abruption Oligohydramnios Sequence)の3例	長田 久夫	周産期母性科
日本母性衛生学会雑誌	誕生死にかかわる看護職の感情に関する研究	長田 久夫	周産期母性科
臨床婦人科産科	子宮体癌におけるホルモン治療の限界は?	生水 真紀夫	婦人科
日本産科婦人科学会千葉地方部会	胞状奇胎が疑われる異常妊娠の診断上の問題点とp57 ^{KIP2} 免疫染色の役割	木原 真紀	婦人科
産科と婦人科	【初期妊娠異常の診断と管理】存続絨毛症に対する薬物療法	松井 英雄	婦人科
産科と婦人科	【初期妊娠異常の診断と管理】胎児共存全奇胎と部分奇胎	木原 真紀	婦人科
臨床産婦人科	【産婦人科臨床の難題をを解く私はいこうしている】婦人科癌治療【子宮体癌】子宮体癌におけるホルモン治療の限界は?	三橋 暁	婦人科
臨床免疫・アレルギー科	【B細胞分化の分子機構】胚中心B細胞の分化	鶴岡 信栄	周産期母性科
Drug Delivery System	【アンチエイジングとDDS】HRTとアンチエイジング	生水 真紀夫	婦人科
Hepatology	Identification of novel immunohistochemical tumor markers for primary hepatocellular carcinoma; clathrin heavy chain and formiminotransferase cyclodeaminase.	Seimiya M	検査部
Front Biosci.	c-myc suppressor FBP-interacting repressor for cancer diagnosis and therapy.	Matsushita K	検査部
Ann Surg Oncol	Annexin II overexpression predicts rapid recurrence after surgery in pancreatic cancer patients undergoing gemcitabine-adjuvant chemotherapy.	Tomonaga T	検査部

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Photochem Photobiol.	Annexin II, a novel HSP27-interacted protein, is involved in resistance to UVC-induced cell death in human APr-1 cells.	Satoh M	検査部
Hepatogastroenterology	Protein profiling in pancreatic juice for detection of intraductal papillary mucinous neoplasm of the pancreas.	Sogawa K	検査部
Circ J.	Effect of 150-mg vs 300-mg loading doses of clopidogrel on platelet function in Japanese patients undergoing coronary stent placement.	Nomura F	検査部
Biochem Biophys Res Commun.	Involvement of aldolase A in X-ray resistance of human HeLa and UV(r)-1 cells.	Satoh M	検査部
Oncogene.	Apolipoprotein C-1 maintains cell survival by preventing from apoptosis in pancreatic cancer cells.	Sogawa K	検査部
Ann Thorac Cardiovasc Surg.	Recent advances in esophageal cancer gene therapy.	Matsushita K	検査部
Anticancer Res.	Role of histone deacetylase inhibitor in adenovirus-mediated p53 gene therapy in esophageal cancer.	Matsushita K	検査部
Oncology.	Combined Effects of p53 Gene Therapy and Leptomycin B in Human Esophageal Squamous Cell Carcinoma.	Matsushita K	検査部
Carcinogenesis.	Aberrant promoter hypermethylation in serum DNA from patients with silicosis.	Umemura H	検査部
World J Surg.	Perioperative Changes of Serum p53 Antibody Titer is a Predictor for Survival in Patients with Esophageal Squamous Cell Carcinoma.	Matsushita K	検査部
日本臨床検査自動化学会誌	Closed-Tube Sampling方式を用いたUniCel DxC 600の性能評価	鈴木 芳武	検査部
日本臨床検査自動化学会誌	尿自動分析装置AUTION MAXとAUTION IQを用いた尿検査システムの運営状況について	伊瀬 恵子	検査部
アルコールと医学生物学	プロテオーム解析による新規飲酒マーカーの探索	曾川 一幸	検査部
アルコールと医学生物学	ラットのアルコール性肝障害モデルにおけるプロテオーム解析 同一個体の血清と肝組織を用いた検討	山田 真子	検査部
アルコールと医学生物学	慢性的アルコール投与ラット臓器のプロテオーム解析	佐藤 守	検査部
月刊 化学工業	がんの早期診断に役立つ遺伝子診断マーカーの開発	松下一之	検査部
薬学雑誌	レトロスペクティブ調査からAnti-Methicillin-Resistant Staphylococcus aureus Agentsの適用使用を考える-起炎菌・検査値・therapeutic drug monitoringを用いた薬剤使用前後における検討-	野村 文夫	検査部
臨床病理	C型肝炎におけるHCV-RNA検査の意義 EBGT(evidence-based genetic testing)としての文献的考察	野村 文夫	検査部
アルコールと医学生物学	血清フリーグリセロール(FG)の飲酒マーカーとしての有用性 5.9kDペプチドとの比較	曾川 一幸	検査部
検査と技術	Laboratory Practice 一般尿沈渣検査の自動化	伊瀬 恵子	検査部
検査と技術	p53抗体の検査法	澤部 祐司	検査部
医療と検査機器・試薬	臨床検査カレッジ: 遺伝子-遺伝子検査、遺伝子診療、遺伝子治療、再生医療から遺伝子ビジネスへ	松下一之	検査部
臨床病理	ポストゲノム時代の臨床検査 千葉大学病院検査部の取り組み	野村 文夫	検査部

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本内科学会雑誌	実地医家に必要な新しい検査と重要な検査項目 消化器疾患 肝胆膵	野村 文夫	検査部
Modern Media	C型肝炎ウイルスの定量測定	佐藤 謙一	検査部
日本内科学会雑誌	医学と医療の最前線 疾患プロテオミクスの最前線 消化器領域の新しい疾患マーカー探索への応用	野村 文夫	検査部
麻酔	【麻酔と性差】臨床検査値と性差	西村 基	検査部
The Annals of Vascular Diseases. 1:66-79, 2008	Cell Therapy for Cardiovascular Diseases.	Tateno K	循環器内科

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 河野陽一		
管理担当者氏名	企画情報部長 高林 克日己	薬剤部長 北田 光一	
	医療安全管理部長 宮崎 勝		
	総務課長 川村 篤	医事課長 宮崎 裕幾	

		保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録			診療録は、入院・外来別に一患者一ファイル方式により分類している。	
病院日誌、各科診療日誌		各診療科		
処方せん		企画情報部及び薬剤部		
手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		各診療科及び医事課(病歴)		
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課		
	高度の医療の提供の実績	医事課		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事課		
	高度の医療の研修の実績	総務課		
	閲覧実績	総務課		
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課		
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課及び薬剤部		
	掲規	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況		医療安全管理部及び医事課
	則	専任の院内感染対策を行う者の配置状況		感染症管理治療部
	第	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況		医療安全管理部及び医事課
	9	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況		医療安全管理部及び医事課
	制	医療に係る安全管理のための指針の整備状況		医療安全管理部及び医事課
	条	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況		医療安全管理部及び医事課
	確	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		医療安全管理部及び医事課
の	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理部及び医事課		
保				
2				
の				
3				
状				
及び				
第				
1				
条				
の				
1				
1				
各				
号				
に				

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の11各号に掲げる体制確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	感染症管理治療部及び医事課
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染症管理治療部及び医事課
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染症管理治療部及び医事課
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染症管理治療部及び医事課
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	医療安全管理部及び薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	医療安全管理部及び薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	医療安全管理部及び薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療安全管理部及び薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療安全管理部及びME機器管理センター
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療安全管理部及びME機器管理センター
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療安全管理部及びME機器管理センター
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療安全管理部及びME機器管理センター		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 河野 陽一
閲覧担当者氏名	総務課長 川村 篤 管理課長 深松 順一 経営企画課長 佐川 光男 医事課長 宮崎 裕幾
閲覧の求めに応じる場所	会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0 件
閲覧者別	医師	延 0 件
	歯科医師	延 0 件
	国	延 0 件
	地方公共団体	延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	81.7 %	算定期間	平成20年 4月 1日～平成21年 3月31日
算出根拠	A：紹介患者の数		16,860 人
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		12,600 人
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数		1,307 人
	D：初診の患者の数		25,049 人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 条の 1 1 各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1 名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (5 名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
・ 所属職員： 専任 (3) 名 兼任 (1 6) 名 ・ 活動の主な内容：別添「資料 1」のとおり	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
・ 指針の主な内容：別添「資料 2」のとおり	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 1 回
・ 活動の主な内容：別添「資料 3」のとおり	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 5 回
・ 研修の主な内容：別添「資料 4」のとおり	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有 ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容：別添「資料 5」のとおり	

規則第9条の23及び第1条の11各号に掲げる体制の確保状況

③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況

【活動の主な内容】

- ・ インシデントの分析及び評価に関すること
- ・ 医療安全に係る教育・研修事業の企画及び運営に関すること
- ・ 医療事故防止・病院倫理委員会において立案された防止策の実施状況の調査及び見直しに関すること
- ・ 医療事故及びインシデント（以下「」等という。）に関する診療録・看護記録等の記載内容の確認及び指導に関すること
- ・ 医療事故等の発生時における患者又は家族等への対応状況の確認及び指導に関すること。
- ・ 医療事故調査委員会において立案された改善策の実施状況の確認及び指導に関すること。
- ・ 医療安全に係る情報提供及び連絡調整に関すること
- ・ その他医療安全の推進に関すること、

規則第9条の23及び第1条の11各号に掲げる体制の確保状況

⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況

【指針の主な内容】

千葉大学医学部附属病院における医療事故防止に関する基本方針

医療事故の防止については、医療行為を行う医療従事者個人の努力はもとより必要であるが、高度化・複雑化する医療環境の中では医療従事者個人の努力に依存した事故防止のみでは対応に限界があり、組織的な取り組みが必要である。このため千葉大学医学部附属病院(以下「病院」という。)が組織的に医療事故の防止について検討し、患者に安全・確実な医療を提供するため、次のとおり基本方針を定めるものとする。

- 1 病院における医療事故防止対策は、病院長、副病院長(安全管理担当)、医療安全管理部及び医療事故防止・病院倫理委員会を中心に病院全体で取り組むものとする。
- 2 医療事故及びインシデントに関する情報は、早期に把握することが重要であることから「千葉大学医学部附属病院インシデント及び医療上の事故発生時の対応に関する取扱要項」に示す報告ルートに従い、迅速な対応に努めるものとする。
ただし、医療事故及びインシデントの報告については、患者のプライバシーに十分配慮するものとする。
- 3 医療事故及びインシデントのリスクの把握・分析・改善・評価については、医療安全管理部が行い、医療事故防止・病院倫理委員会において審議するものとする。また、分析・改善の際、個人の問題としてだけでなくシステムの問題として、予防の視点で医療事故等の原因や状況の分析・改善を行うものとする。
- 4 前記3の重要な情報は、病院職員に還元し共有するものとする。
また、必要に応じて、その情報を公表し、医療界全体の医療事故防止に貢献するものとする。
- 5 すべての病院職員の理解を深めるために、医療事故防止に関する教育・研修を行い、啓発に努めるものとする。
- 6 「メディカルリスクマネジメントマニュアル」を作成し、病院職員に周知する。
なお、本マニュアルは、必要に応じて改善するものとする。
- 7 医療安全管理部及び医療事故防止・病院倫理委員会は、他の関連委員会等と連携し、医療事故防止に取り組むものとする。
- 8 インフォームドコンセント、診療情報の開示及びセカンドオピニオン等により、患者が自らの治療方針を決定できる環境を整えるものとする。
- 9 本基本方針は、患者等から閲覧の申請があった場合には、これを認めるものとする。
- 10 患者相談の担当部署と連携を図り、患者・家族等の経済的、心理的及び社会的相談の対応、その他、意見・要望の受け入れなど、病院機能の改善に努力するものとする。
- 11 医療安全管理部及び医療事故防止・病院倫理委員会の運営に関し、必要な事項は別に定める。
- 12 本基本方針は、必要に応じて見直すものとする。

附 則

この基本方針は、平成16年4月1日から施行する。

(中略)

附 則

この基本方針は、平成19年4月1日から施行する。

規則第9条の23及び第1条の11各号に掲げる体制の確保状況

⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況

【活動の主な内容】

- ・ 安全管理加算を算定するための体制について
- ・ 今年度の活動計画について
- ・ 新棟移転に伴う安全管理上の問題について
- ・ 投与ルート間違い防止対策について
- ・ 病棟に配置する常備薬としてのカリウム製剤について
- ・ インシデント報告事例について
- ・ 医療安全管理加算算定のための体制について
- ・ 相互チェックからの課題への取り組みについて
- ・ にし棟10階に“アスパラカリウム注”を配置する運用（案）について
- ・ 平成19年度相互チェックC評価項目の検討について
- ・ 新人看護師のインシデント報告件数の増加について
- ・ コードブルー訓練の実施について
- ・ アスパラカリウム製剤の配備について
- ・ 周術期のマネジメントについて
- ・ 7月の医療安全ラウンド結果（危険予知）について
- ・ 平成19年度相互チェック指摘事項の改善について
- ・ 周術期マニュアルの改訂について
- ・ システムに関するインシデント事例について
- ・ 医療スタッフマニュアルの改訂について
- ・ 相互チェック（自己チェック）の結果について
- ・ システムに関するインシデントからの改善策の検討について
- ・ 検体の取り扱いに関するインシデントについて
- ・ 厚生労働省からの注意喚起文書について
- ・ 平成20年度グループ内インシデント分析研修の実施について
- ・ ひがし棟における緊急時の対応について
- ・ インシデント事例からの改善策の検討について
- ・ 他施設でのインシデント事例について
- ・ 夜間の診療体制の確立について
- ・ 注射オーダーの単位統一について
- ・ インシデント事例からの改善策の検討について
- ・ AED使用時の報告体制について
- ・ 部署間チェックの評価結果について
- ・ 重要インシデント事例の検討について
- ・ 単位間違いによるインシデントの改善策について
- ・ 入院確定時の未来オーダー見落とし防止策について
- ・ 薬剤処方オーダーの単位について
- ・ リストバンド装着に関するマニュアル改訂案について
- ・ 注射オーダーの標準（デフォルト）単位について
- ・ 重要インシデント事例の検討について

規則第9条の23及び第1条の11各号に掲げる体制の確保状況

⑦ 平成20年度医療にかかる安全管理のための職員研修の実施状況

【研修の主な内容】

開催日	研修会の名称、内容	受講対象者、 受講者数	備考
20. 6. 2/ 6.11/ 6.12/ 6.13	【医療事故防止セミナーⅠ】「知らないと 怖いMRI」：放射線部の臨床放射線技師 が講師となり、MRIの安全に関して6月 2日に講演を行った。同講演内容を収録 し、以降の日程で、ビデオ上映した。	全職員 722名	
20. 6.16/ 6.25	【BLS（AEDを含む）院内教育】：前 年度の未受講者、異動者を対象に、救急部 の教員が講師となり、AEDの使用方法等 に関する講義、実技指導を行った。	全職員（未受 講者、異動 者） 42名	
20. 9.29/10.15/10.16/ 10.22/10.23	【医療事故防止セミナーⅡ】「薬剤・ME 機器の安全確保」：薬剤部の薬剤師及びM E機器管理センターの臨床工学技士が講師 となり、薬剤及び医療機器の安全確保に関 して29日に講演を行った。同講演内容を 収録し、以降の日程でビデオ上映した。	全職員 702名	
21. 2. 2/ 2.12/ 2.16/ 2.17/ 2.18/ 2.19	【医療事故防止セミナーⅢ】「危険学から 医療現場を見る—異分野からの提言— 」：院外講師により、危険学から医療現 場を見ると題した講演を2日に行った。同 講演内容を収録し、以降の日程で合計8回 ビデオ上映した。また、部署毎にDVDを 貸し出し視聴させた。	全職員 885名	
20. 6. 4	【針刺し事故対策講習会】看護部の感染担 当看護師が講師となり、講演した。	全職員 161名	
20. 9. 9/ 9.16/ 9.17/ 9.18/ 9.19/ 9.22	【新型インフルエンザの現状と病院対 策】：感染症管理治療部の教員が講師とな り、講演した。	全職員 923名	
21. 3. 2	【ノロウイルス胃腸炎】：感染症管理治療 部の教員が講師となり、講演した。	全職員 156名	

規則第9条の23及び第1条の11各号に掲げる体制の確保状況

⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況

【その他の改善のための方策の主な内容】

- ・ 院内で発生したインシデントの分析を行い、リスクマネジメント会議で改善策の検討を行い、医療事故防止・病院倫理委員会へ諮り、リスクマネージャー連絡会議へ報告し、各リスクマネージャーにその周知方を依頼した。
- ・ メディカルリスクマネジメントマニュアルについて、医療安全情報の充実とインシデント防止に資するようその一部を改訂し、各リスクマネージャーへ配付し、その周知方を依頼した。
- ・ 医療スタッフマニュアル（携帯版）について、医療安全情報の充実とインシデント防止に資するよう改訂を行い、職員等へ配付した。

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 院内感染対策に関する基本的考え方に関すること。 2. 院内感染対策のための委員会に関すること。 3. 院内感染及び感染症に関する情報の共有に関すること。 4. 院内感染発生時の対応に関すること。 5. 院内感染対策のための研修等に関すること。 6. その他（マニュアル等の整備） 	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 1 1 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 感染症危機管理（食中毒、新型インフルエンザなど） 2. 院内感染管理に関する意思決定 3. マニュアル作成および改訂 4. 病原菌対策 5. サーベイランス 6. 針刺し事故対策 	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 4 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 針刺し事故対策講習会 2. 新型インフルエンザの現状と病院対策 3. ノロウイルス胃腸炎 4. 標準予防策・感染経路別予防策、結核、針刺し事故対策（新規採用者） 	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院における発生状況の報告等の整備 （ 有・無 ） ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. サーベイランス（環境、SSI、カテーテル・血流関連感染） 2. 院内ラウンド 3. 院内ホームページ 4. パソコン上でのセルフチェックテスト 	

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 1回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容：別添「資料6」のとおり 	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 手順書の作成 (有・無) ・ 業務の主な内容：別添「資料7」のとおり 	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容：別添「資料8」のとおり 	

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況

【研修の主な内容】

医薬品の安全使用のための 研修の実施	① している 2 していない
-----------------------	---------------------

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況

【業務の主な内容】

医療安全管理部門等との連携	① している 2 していない																									
手順書の整備の状況	平成 19 年 6 月 26 日作成																									
手順書の作成・変更(改正)の状況	⑦ (平成 20 年 4 月 7 日 全部 ・ ⑧ 一部 改正)																									
	医療に係る安全管理のための委員会での変更(改正)承認日	平成 20 年 4 月 7 日																								
	無																									
手順書に含まれる必要事項等の状況(19年3月30日付医政局長通知に掲げる必要事項を文書化されているか)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品の採用・購入に関する事項 ・ 医薬品の管理に関する事項(麻薬等の管理方法等) ・ 患者の持参薬歴情報の収集方法、処方箋の記載方法 ・ 患者に対する与薬や服薬指導に関する事項 ・ 医薬品の安全使用に係る情報の取扱いに関する事項 ・ 他施設(病院等、薬局等)との連携に関する事項 	<table style="border: none;"> <tr><td>①</td><td>いる</td><td>2</td><td>いない</td></tr> <tr><td>①</td><td>いる</td><td>2</td><td>いない</td></tr> <tr><td>①</td><td>いる</td><td>2</td><td>いない</td></tr> <tr><td>①</td><td>いる</td><td>2</td><td>いない</td></tr> <tr><td>①</td><td>いる</td><td>2</td><td>いない</td></tr> <tr><td>①</td><td>いる</td><td>2</td><td>いない</td></tr> </table>	①	いる	2	いない	①	いる	2	いない	①	いる	2	いない	①	いる	2	いない	①	いる	2	いない	①	いる	2	いない
①	いる	2	いない																							
①	いる	2	いない																							
①	いる	2	いない																							
①	いる	2	いない																							
①	いる	2	いない																							
①	いる	2	いない																							
手順書に基づく業務の実施状況の確認及び確認内容の記録	① している 2 していない																									

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

- ④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況

【その他の改善のための方策の主な内容】

- ・ 医薬品に係る添付文書等の収集 ① している 2 していない

【収集方法を具体的に記入】

メーカーMR及び医薬品・医療機器機構HPより

- ・ 得られた情報のうち必要なものについて医薬品を取り扱う職員に対しての周知

① している 2 していない

【収集方法を具体的に記入】

薬剤部医薬品情報室より、安全性情報等を院内ホームページ及び情報誌により、各診療科（部）宛に配信している。

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 2回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容：別添「資料9」及び「資料9-2」のとおり 	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画の策定 (有・無) ・ 保守点検の主な内容：別添「資料10」のとおり 	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容：別添「資料11」のとおり 	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況（放射線部関係）

【研修の主な内容】

新しい医療機器導入時の安全使用のための研修の開催状況	① している	2 していない										
新しい医療機器導入時の研修記録	① している	2 していない										
特に安全使用に際して技術の習熟が必要と考えられる医療機器についての定期研修	① している	(年 2 回)										
	2 していない											
定期研修の記録	① している	2 していない										
今年度の定期研修の内容 (H19.3.30医政局通知による研修が実施されているか)	<ul style="list-style-type: none"> ・有効性・安全性に関する事項 ・使用方法に関する事項 ・保守点検に関する事項 ・不具合が発生した場合の対応 ・使用に関して特に法令上遵守すべき事項 	<table style="border: none;"> <tr> <td>① している</td> <td>2 していない</td> </tr> <tr> <td>① している</td> <td>2 していない</td> </tr> <tr> <td>① している</td> <td>2 していない</td> </tr> <tr> <td>① している</td> <td>2 していない</td> </tr> <tr> <td>1 している</td> <td>2 していない</td> </tr> </table>	① している	2 していない	① している	2 していない	① している	2 していない	① している	2 していない	1 している	2 していない
① している	2 していない											
① している	2 していない											
① している	2 していない											
① している	2 していない											
1 している	2 していない											

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況

【保守点検の主な内容】

	① している 2 していない
保守点検計画の策定	【機器名】人工呼吸器、人工心肺、人工透析、除細動器（一部）、補助循環装置（一部）、閉鎖式保育器 （放射線部）MR、リニアック、RI、CT、PET等
保守点検計画の実施方法	日常点検及び定期点検を行い、スクリーニング施行。院内修理が不可能と思われる場合は、業者へ委託。
保守点検の記録	① している 2 していない

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

- ④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況

【その他の改善のための方策の主な内容】

添付文書の管理	① している	2 していない
安全性情報の収集	① している	2 していない
機器に携わる者への提供	① している 2 していない 【提供・周知方法を具体的に記入】 院内ホームページを使用して周知を行う。 グループミーティング、部会等での周知（放射線部）	
不具合・健康被害等に関する情報について管理者への報告	① している	2 していない